研究部会報告

●数理計画●

• 第1回

日時： 4月26日(土)　14:00～17:00

場所： 統計数理研究所　　**出席者：** 20名

講師とテーマ：

1)鈴木敦夫(南山大学)「競合関係にある施設の位置決め問題」

2)石塚　陽(上智大学)「非凸型 Farcus の定理とその微分不可能最適化問題への応用」

• 第2回

日時： 5月31日(土)

場所： 統計数理研究所　　**出席者：** 24名

講師とテーマ：

1)水野真治(東京工業大学)「分枝限定法を用いた代数方程式のすべての実解の求め方」

2)矢部　博(東京理科大学)「非線形最小二乗問題に対する数値解法」

• 第3回

日時： 6月28日(土)　14:00～17:00

場所： 統計数理研究所　　**出席者：** 22名

講師とテーマ：

1)安田正実(千葉大学) "On Values for OLA-optimal Stopping Problem by Potential Theoretic Method"

2)野末尚次(国鉄鉄道技術研究所)「鉄道のネットワーク問題」

• 第4回

日時： 7月26日(土)　14:00～17:00

場所： 統計数理研究所　　**出席者：** 28名

講師とテーマ：

1)土谷　隆(統計数理研究所)「非線形方程式系の解法に対する高速微分法の応用」

2)小島政和(東京工業大学)・刀根薫(埼玉大学)「Karmarkar 法と双対定理」

• 第5回

日時： 9月27日(土)　14:00～17:00

場所： 統計数理研究所　　**出席者：** 15名

講師とテーマ：

1)大山達雄(埼玉大学) "A Mathematical Programming Economic Equilibrium Model for the Stability Analysis of Japan Energy System"

2)小笠原英穂(東京理科大学)「若干の非線形項をもつ相補性問題の反復解法」

数理計画部会が常設部会になって2年が経過し，この4月から主査／幹事が，今までの田辺國士氏／鈴木敦夫氏から森戸晋（早稲田大学，209-3211 X3452)／土谷隆(統計数理研究所，446-1501)に交替することになりました．部会活動は従来通り，毎月第3または第4土曜日の午後2時から5時まで統計数理研究所3階セミナー室で行なっておりますので，今後とも学会員の皆様のご協力をお願いします．なお発表／参加ご希望の方は上記の主査または幹事までご連絡ください．なお12月ごろをめどに部会メンバーの住所録を作成する予定です．

●日本的システム科学●

• 第18回

日時： 9月6日(土)　14:00～17:00　**出席者：** 7名

場所： 八丁堀　東京都勤労福祉会館　第3洋室

テーマ• コンティンジェンシーセオリーとコーポレートカルチュア

発表者： 樋爪徹(山之内製薬㈱焼津工場)

常に千変万化する現実に対して，企業は物心両面にハードとソフトにより適応してゆかなければなりません．それには，コーポレートカルチュアーと，それにもとづく臨機応変・当意即妙なコンティンジェンシーなオペレーションズが必要です．そこでこれを考えてみることにします．

• 第19回

日時： 10月11日(土)　14:00～17:00　**出席者：** 7名

場所： 八丁堀　東京都勤労福祉会館　第4洋室

テーマ：「技術革新の動向」

発表者： 岸上弘(東洋ガラス株式会社)

アメリカは巨大技術において優れている．日本は自動車・テレビ・VTR・カメラ・時計・超集積回路など身近な生活に密着にした地上の産業が得意で，ビジネス技術・加工技術・活用技術においてすぐれており，重厚長大産業である基幹産業の上に「軽・小・限りなく無・ソフトな知恵」の心とか感性の技術に向って進んでいる．

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．